

広島大学学術情報リポジトリ
Hiroshima University Institutional Repository

Title	「出土遺物からオスティア住民の生き様を探る」 : はじめに
Author(s)	豊田, 浩志
Citation	史学研究 , 313 : 1 - 2
Issue Date	2022-09-30
DOI	
Self DOI	
URL	https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00055726
Right	
Relation	



= ミニシンポ =

「出土遺物からオスティア住民の生き様を探る」

はじめに

豊田 浩志

古代ローマ時代のある遺跡に焦点を定めて、現地調査を重ねての継続的な歴史研究は、未だ我が国で決して普通に行われていることとは思えないが、10年以上にわたるオスティア遺跡の調査の中で、トピックス的に重要とみなされながら、これまで深く追求されずに残されてきていた個別論点は少なくない。今回、とりわけ当時の庶民の生き様を活写すべく、それぞれ残存遺物の子細な検討を主軸にミニシンポを計画した。折悪しく新型コロナで対面での学会開催が不可能ななか、それを逆手にとってイタリア在住者のテレビ参加も得ての実施となった（ご当人は、前日深夜という時差もあって大変だっただろうが）。

最初に、豊田がここ20年のヨーロッパ、とりわけ英国研究者によって目覚ましい成果を挙げている深層ボーリング調査や地球物理学的 geophysical 調査方法（磁気探知、地中レーダー、電気抵抗トモグラフィ等）によって、以前よりもティベリス川の古環境が詳しく再現されてきている状況を概観し、従来の文献学や考古学に基づく通説の根底的見直しが要請されていること、また帝都ローマの外港としてのオスティアやポルトゥスの特殊性についても簡単に言及し、以下3人の個別研究の序論とした。

以下、おおむね時代順に、それぞれが得意とする物的対象を素材に論及し、かの地で生きていた生身の住民たちの具体的な生き様解明に挑戦した。

まず、古代ギリシア・ローマ時代の呪詛板研究で最近次々と成果を重ねている前野弘志氏が、今回その分析対象をオスティアに定め、帝都ローマと結ぶ主要街道オスティア街道がオスティアのローマ門に至ると街道沿いにネクロポリスが展開するが、門手前左に位置する墓所「A2-1」から出土した呪詛板「TDO.1」について、出土状況を含めてこれほど詳しく紹介しているのは、本邦のみならずかの地においても最初であろう。この呪詛板の重要性は、そこに羅列された9名がすべて女性であり、うち7名が身分的に奴隷、8名が女美容師と明記されていることで、オスティアで美容師という職業が女性の生業として成り立っていたことのみならず、呪詛者

はおそらく彼女たちから疎外された女美容師で奴隷だったという蓋然性が指摘できることから、奴隷や解放自由人（＝解放奴隷）に属する女性たちの今に変わらぬ集客をめぐる同業者間での競争・軋轢を想起させずにはおかない素材なのである。

ついで、奥山広規氏が落書きについて報告する。氏は駆け出しの学部生時代から遺跡に散在・放置された碑文を読み解く作業に従事してきたのだが、その延長で今回は当時の庶民がオスティア遺跡の壁面に書き残した痕跡 graffiti の報告である。彼が今回取り上げるのは色々な意味でこれまで研究者の関心と呼んできた「ユピテルとガニメデの邸宅」Domus di Giove e Ganimede (I.iv.2)。この命名はこの邸宅最大の部屋にギリシア神話のゼウスとガニューメデースが描かれているからだが、彼ら二人の関係は男色にあり、それがらみの落書きも確認されるので、この建物はこれまでそれ関係の施設と想定されてきた。遺跡および本邸宅の落書きの悉皆調査を通じてさて結論がどうなるのか、それ以上に落書きを通して庶民感性のむき出しの赤裸々な発露を捉えようという試みに、注目したい。

最後に、藤井慈子氏がイタリア在住の強みを活かし、研究者のみならず製造職人らとの交流を重ねる中で、ガラス製造業の最新情報を伝えてくれる。かつて貴重品だったガラス製品は吹き技法が開発されて以降庶民にも手が届くようになり、帝都ローマの物資通過点オスティア・ポルトゥスでもご多分に漏れず製品のみか製造工房すら出土しているが、今回注目するのは後4世紀末のローマの工房で製造されたカット装飾付きガラス、とりわけ公認を勝ち得たキリスト教がらみの図案を刻んだ「プロティロの邸宅」(V.ii.4-5：ガラス以外にキリスト教的痕跡皆無)出土の器断片を素材として、類例を含めて論じているが、このようなキリスト教的なイメージの容器をはたして信者のみが専断的に使用していたとしていいかどうかを勘案するならば、当時の開明的な？港町庶民の意外にいい加減でたくましい素顔をみることもできるかもしれない。